

よかところ通信

2013年7月号

O2Farm【オーツーフーム】 大津耕太&愛梨
〒869-1501 熊本県阿蘇郡南阿蘇村両併 587
Tel&Fax : 0967-62-3730
E-mail: mail@o2farm.net
O2FarmWeb : www.o2farm.net

夏が来ましたね！阿蘇は高冷地。日中こそ30度を超す日もありますが、朝晩は半袖だとちょっと肌寒いほど。午前中の涼しいうちに作業をし、お昼に川で汗を流してから昼休みをするのが最近の日課です。最高の季節がやってきました。

7月12日で、九州北部大豪雨から丸一年たちました。梅雨明け直前の豪雨で、多くの人や家、田畑が被害を受けました。土砂崩れした山肌は、今もむき出しになっていて、一面が緑の風景の中ではよく目立ちます。いまだに44世帯が仮設住宅に住んでいるなど、復旧にはまだ時間がかかりそうです。幸いにもほとんど被害らしい被害がなかった我が家ですが、こうして当たり前のように農業ができていくことに改めて幸せを感じます。梅雨明け前に、雨の中田んぼの草取りをしていたら、天神さんにかかる虹を見ました。守られてなあ、と思いながら、神々しい風景をしばし楽しみました。



幸せを感じるとはいえ、頼みのアイガモがほとんど機能を果たしてくれなかったのが、今年は草との戦いが本当に大変でした。アイガモ事件の顛末をご紹介します。雛が何者かにやられた後(たぶん野犬。イタチやカラス説もあり)ピンチヒッターとして投入されたシルバー鴨がとにかく働かない。悠々自適の彼らは、あぜ道がお気に召したようで、日向ぼっこばかり。

しばらくして農家仲間さんが、役目を果たした精鋭部隊を譲ってくれたものの、すでに雑草が大きくなりすぎて彼らでも手も足も出ない(足しかないですが。笑)。でも、エリガモとコウタガモが何度も田んぼの中を歩き回ったおかげか、イネの生育は今のところ非常にいいです。昔から、「草は取らなくても田はさろけ(草は取らなくてもいいからとにかく田んぼの中を歩け)」と言うそうで、どうやら歩くことでイネにいい刺激があるようです。写真は、精鋭力もたちでも食べたり踏んだりできないほどに伸びた「コナギ」という草。繁殖力がすごくてイネの成育を邪魔しますが、よく見ると葉っぱがハート形で可愛らしい草です。



そのアイガモたちですが、梅雨明けと同時に田んぼをいったん干すので、田んぼから出します。雛から育てていると、呼べば来るようになるので捕まえるのがラクなのですが、シルバー鴨たちは働かないうえに警戒心が強く、しかも逃げ足は早い！捕まえるのに苦労しました。大人3人がかりでようやく捕まえ、アイガモ用に水を張ったままにする田んぼにお引っ越してもらいました。同じく、コイも救出。コイを捕まえるのは毎年こどもたち



の仕事です。小学生二人は何かと忙しいので、さんたろうが大活躍しました。それにしても楽しそうでしょう？。

さて、田んぼの水を干す理由をご紹介します。「中干し(なかぼし)」と呼んでいます。甲羅干しや土用干しと呼ぶ地域もあるようです。目的は、ガス抜きと根切り。気温の上昇と共に、土中で有機物(去年の根っこなど)が発酵してガスを発生させます。作物の成長に悪影響を及ぼすというそのガスを、土のヒビから抜くのです。もう一つの理由は、稲の分けつを止めること。イネは1本の苗から何本にもなるのですが、今から茎数が増えても実がつかない無効なものになってしまいます。茎数を増やすことに栄養を使うよりも、穂をつけることに集中してほしいので、細かい根っこを断ち切るのだそうです。よく見ると、ひびの間に根っこが見えます。別に干さなくても収穫はできるのですが、昔からやられていることですので、干す方がよく実るのでしょう。



田んぼを干すと、土が固くなります。ぐっと歩きやすくなる反面、雑草を抜きにくくなります。それに開花が近づくので、干しだしたらあまり田んぼに入りません。だから田んぼの草取りはとりあえず終了。次は草切りです。水路や畦でイネ以上の勢いで成長している草を切ると、イネが急に伸びたように見えます。草がなくなったただけなんですけどね。これがビフォー、アフターの写真です。イネが大きくなったように見えるでしょう？

田んぼを干すと、土が固くなります。ぐっと歩きやすくなる反面、雑草を抜きにくくなります。それに開花が近づくので、干しだしたらあまり田んぼに入りません。だから田んぼの草取りはとりあえず終了。次は草切りです。水路や畦でイネ以上の勢いで成長している草を切ると、イネが急に伸びたように見えます。草がなくなったただけなんですけどね。これがビフォー、アフターの写真です。イネが大きくなったように見えるでしょう？

田んぼを干すと、土が固くなります。ぐっと歩きやすくなる反面、雑草を抜きにくくなります。それに開花が近づくので、干しだしたらあまり田んぼに入りません。だから田んぼの草取りはとりあえず終了。次は草切りです。水路や畦でイネ以上の勢いで成長している草を切ると、イネが急に伸びたように見えます。草がなくなったただけなんですけどね。これがビフォー、アフターの写真です。イネが大きくなったように見えるでしょう？



ブルータスという雑誌の取材を受けました。「村」という特集だそうで、村での暮らしを選び、楽しく生きている若者たちを紹介するとのこと。昨年、雑誌大賞という賞をとった雑誌ですから、私たちが10年前から感じ続けている農村の豊かさや楽しさをより多くの人に知ってもらえる良い機会になるのではないかと考えています。お盆頃に発売されるようです。



お子さんがいらっしゃるご家庭はいよいよ夏休みですね。私と子供たちは、北欧の旅に出かけます。デンマークで、再生可能なエネルギーに取り組む市民団体の方から「見において」というお誘いを受けたのがきっかけですが、就農10年のリフレッシュ休暇も兼ね、そして古希を迎えた私の両親と最初で最後になるかもしれない海外旅行ということで、耕太の「行っておいで」という言葉に甘えることにしたのです。来月はそのご報告と、いよいよ今季の最後となるお米をお届けします。皆さまどうぞ夏バテにはお気を付けてください。



お子さんがいらっしゃるご家庭はいよいよ夏休みですね。私と子供たちは、北欧の旅に出かけます。デンマークで、再生可能なエネルギーに取り組む市民団体の方から「見において」というお誘いを受けたのがきっかけですが、就農10年のリフレッシュ休暇も兼ね、そして古希を迎えた私の両親と最初で最後になるかもしれない海外旅行ということで、耕太の「行っておいで」という言葉に甘えることにしたのです。来月はそのご報告と、いよいよ今季の最後となるお米をお届けします。皆さまどうぞ夏バテにはお気を付けてください。